

地域活性スクランブルフォーラム主催

教育シンポジウム

「だがしや楽校 in 三嶋大社 2008」

～子供たちの未来のために～



(参考:三嶋大社 HP より写真参照)

昔は“原っぱ”があったのに。。。。

カバゴンこと阿部進さんは「かばごんの放課後楽校」という本の表紙でこうつぶやいています。

東京のお台場に“お台場三丁目”というビルの谷間の昭和30年代があります。

結構にぎわっているようですが、カバゴンは何か違う！ぐっと来るものがない！

そうつぶやいています。

横浜ではミナトミライで日本丸だがしや楽校が、開かれました。

そして・・・

8月31日(日曜日)、三嶋大社を舞台に“だがしや楽校 in 大社門前”を開催しようじゃないかと呼びかけがはじまりました。

「山形からはじまっただがしや楽校」の運動の元祖＝だがしや楽校の人たちも参加してくれます。
紙芝居があるかもしれません。

けん玉パフォーマンスもあるでしょう。

メンコや昔の遊びもあるかもしれません。

みんなが自分で遊びや店を作り、みんなで楽しむのがだがしや楽校の精神です。

そう丁度昔の原っぱのように・・・

8月31日

みんなで「だがしや楽校」を楽しむために・・・

寄り合いに参加しませんか？

地域活性スクランブルフォーラム

教育部会長 一杉真城

◇ 日時 2008年6月29日(日)13時開場 13時30分開演

◇ 場所 三島市民生涯学習センター 3F 講義室



基調講演

「だがしや楽校と子供たちをとりまく地域教育環境について」(仮題)

松田道雄氏 東北芸術工科大学こども芸術大学准教授

1961年生まれ。山形市在住。中学校社会科教員を経て大学教員

だがしや楽校発案者。自称「コンセプター(着想家)」。壁画—ニットプロジェクトで1993年ロレックス国際賞受賞。人・モノ・場所の地域資源を組み合わせたコミュニティ・プロジェクト実践。学校での授業を生かした体験的ワークショップと各種の企画提案(小さな提案活動)を行う。著書「駄菓子屋楽校-ちいさな店の大きな話・こどもがひらく未来学」など

パネルディスカッション

「だがしや楽校 in 三嶋大社開催に向けて、地域の子供教育の課題について」

パネリスト

松田道雄氏 東北芸術工科大学こども芸術大学准教授

鈴木愛子氏 38年間教職を勤められ
平成15年～平成19年3月 三島市立東小学校校長を歴任。
現在、県教育委員会にて不登校生の指導を行っている。

渡辺豊博氏 特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島 理事・事務局長
都留文科大学 文学部 社会学科 教授
農学博士

コーディネーター

鈴木勝博 地域活性スクランブルフォーラム 教育部会副部長
株式会社アイ・クリエイティブ 代表取締役
静岡県ソフトウェア事業協同組合 理事
東海大学開発工学部 非常勤講師

総括・まとめ

阿部進氏 **教育評論家(通称 カバゴン)**
横浜市だがしや楽校推進者 「カバゴン」エコマネー提唱者

1930年(昭和5年)東京生まれ

横浜市立平沼小、県立神奈川工業高校(機械科)、

横浜国大(学芸学部特別教員養成課程修了)

とすべて横浜で学び育ち、現在も横浜在住(金沢区)。

川崎市内の小学校教諭を13年間務める。社会科の教科書編集員、

各種民間教育運動の事務局、特殊教育『手をつなぐ親の会』の結成

などにて活躍。

1965年春に退職。

その後、株式会社阿部進事務所、株式会社創造教育センターを設立し、

教育全般の活動を展開する。

次 第

| | |
|--------|---------------------------------|
| 13時30分 | 地域活性スクランブルフォーラム古屋議長挨拶 |
| 13時40分 | 基調講演 松田道雄氏 |
| 14時30分 | 休憩 |
| 14時45分 | 「だがしや楽校 in 三嶋大社」企画案説明 |
| 15時00分 | パネルディスカッション |
| | パネラー 松田道雄氏 |
| | 鈴木愛子氏 |
| | 渡辺豊博氏 |
| | コーディネーター 鈴木勝博 |
| 16時00分 | 会場参加者とパネラーとのQ&A |
| 16時30分 | 阿部進氏による総括 |
| 16時50分 | 8月31日開催に向けての 活動内容・スケジュール説明 |
| 17時00分 | 終了 |